

1. 2021年12月期 第3四半期業績概要

2021年11月10日
日東精工株式会社
(証券コード 東証1部:5957)

2021年12月期 第3四半期（連結）業績ハイライト



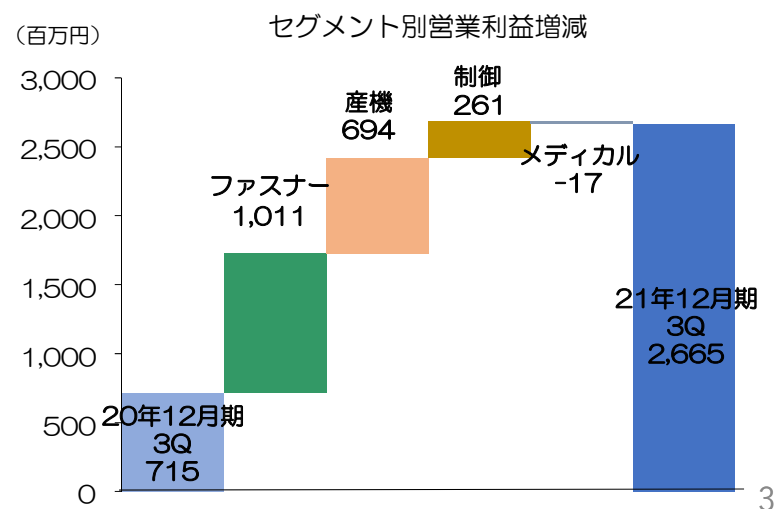
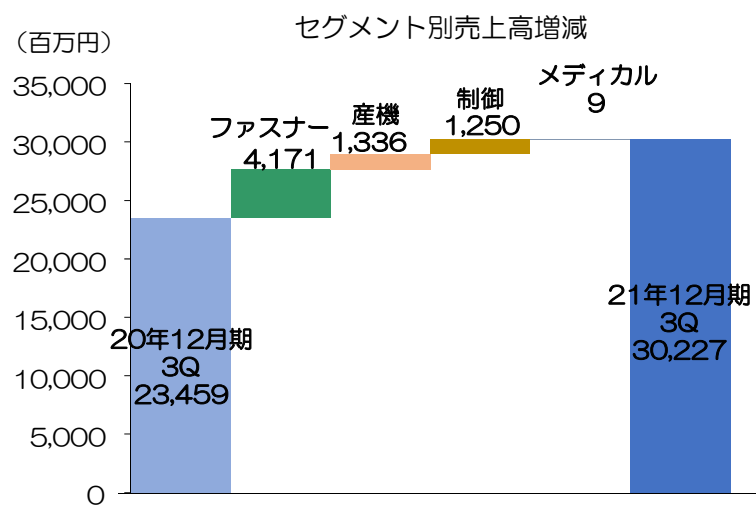
単位：百万円／％	20年12月期 第3四半期		21年12月期 第3四半期		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	23,459	100.0	30,227	100.0	6,768	28.9
売上総利益	5,385	23.0	7,805	25.8	2,420	44.9
販売管理費	4,670	19.9	5,140	17.0	470	10.1
営業利益	715	3.0	2,665	8.8	1,950	272.6
経常利益	832	3.5	2,837	9.4	2,004	240.8
税金等調整前四半期純利益	831	3.5	2,959	9.8	2,127	255.8
親会社株主に帰属する四半期純利益	446	1.9	1,807	6.0	1,360	304.9
一株当たり当期純利益（円）	12.13		48.98			

- 自動車業界を中心に「ねじ製品」「産機製品」「制御製品」の受注が好調に推移。また、当グループの日東精工アナリテックを中心としたグループ各社の貢献により、前期比28.9%の増収。
- 巣ごもり需要のゲーム機、パソコン、電動工具向けの受注好調により、「ねじ製品」「産機製品」ともに堅調。
- 利益面では、ファスナー事業の付加価値製品関連や産機事業のエネルギー関連の自動組立ラインなどにより回復基調。

セグメント別売上高・営業利益（連結）



単位：百万円/%		20年12月期 第3四半期	21年12月期 第3四半期	前年同期比	
				増減額	増減率
ファスナー事業	売上高	16,577	20,748	4,171	25.2
	営業利益	204	1,215	1,011	494.7
	利益率	1.2	5.9		
産機事業	売上高	4,165	5,501	1,336	32.1
	営業利益	664	1,359	694	104.5
	利益率	16.0	24.7		
制御事業	売上高	2,702	3,953	1,250	46.3
	営業利益	△153	107	261	—
	利益率	△5.7	2.7		
メディカル事業	売上高	14	23	9	62.0
	営業利益	0	△17	△17	—
	利益率	0.9	△73.0		



単位：百万円／％	20年 第3四半期	21年 第3四半期	前年同期比	
	金額	金額	金額	増減率
売上高	16,577	20,748	4,171	25.2
自動車	5,974	7,945	1,971	33.0
電機・電子部品	2,835	3,599	764	26.9
住宅・建築	2,965	3,402	437	14.7
雑貨	1,670	1,961	291	17.4
IT・情報機器	984	939	△45	△4.6
精密機器	608	829	221	36.3
医療	171	247	76	44.4
エネルギー関連	182	132	△50	△27.5
その他	1,188	1,694	506	42.6
営業利益	204	1,215	1,011	494.7

- 自動車業界を中心に、セルフタッピンねじ、特品ねじが好調。
- パソコン、ゲーム機など精密ねじも好調。
- 海外はコロナ禍による半導体不足などの影響を受け低調。インドネシア子会社では、製品供給体制強化を図り需要拡大を図る。

◆自動車

- 生産調整の影響を受けるも、車載用ECU関連製品などの新規採用もあり好調。

◆電機・電子部品

- 半導体不足などの影響を受けるも、巣ごもり需要の継続によるパソコン、家電業界向けなどの需要増が寄与。

◆住宅・建築関連

- ウッドショックの影響が懸念されつつも、住宅着工回復により、内装部材や建材関連の需要増加で堅調。

◆雑貨関連

- 巣ごもり需要で好調のゲーム機関連が堅調。

◆IT・情報機器

- 複写機関連は、海外で堅調も、国内では低調。

単位：百万円/%	20年 第3四半期	21年 第3四半期	前年同期比	
	金額	金額	金額	増減率
売上高	4,165	5,501	1,336	32.1
自動車	2,864	3,217	353	12.3
電機・電子部品	468	773	305	65.2
エネルギー関連	100	565	465	465.0
住宅・建築	165	175	9	6.1
IT・情報機器	49	108	59	120.4
遊技機	55	42	△13	△23.6
雑貨	11	26	15	136.4
医療	45	6	△39	△86.7
その他	408	589	182	44.4
営業利益	664	1,359	694	104.5

- 自動車関連の積極的な設備投資をはじめ、その他セグメントの設備投資も売上増加に貢献。
- 海外は米国自動車市場の回復により自動車関連の売上に貢献。

◆自動車

- CASE関連の設備投資、延期されていた設備投資の再開などで回復。

◆電機・電子部品

- 半導体不足などの影響を受けるも、巣ごもり需要が継続し、パソコン関連などの需要増で回復。

◆エネルギー関連

- ガス関連の設備投資により回復。

◆住宅・建築

- 巣ごもり需要で電動工具関連の設備投資など堅調。

◆IT・情報機器

- 半導体不足の影響を受けて伸び限定的だが回復。

単位：百万円/%	20年 第3四半期	21年 第3四半期	前年同期比	
	金額	金額	金額	増減率
売上高	2,702	3,953	1,250	46.3
化学・薬品	812	970	158	19.5
エネルギー関連	341	861	519	152.5
住宅・建築	244	417	173	70.9
造船	165	310	145	87.9
自動車	74	237	163	220.3
電機・電子部品	126	181	55	43.7
食品	78	78	0	0.4
その他	862	899	37	4.3
営業利益	△153	107	261	—

- 日東精工アナリティックの分析機器が売上増加に大きく貢献。
- ウッドショックによる住宅着工遅延の影響を受けるも、地盤調査機の買い替え好調。
- 環境配慮型船舶の需要の高まりによる流量計関連の売上増加。

◆化学・薬品

- 子会社 日東精工アナリティックの元素計、水分計などの売上が大きく貢献。

◆エネルギー関連

- 日東精工アナリティックの石油業界向け分析機器の需要が好調。

◆住宅・建築

- ウッドショックによる影響を受けるも、新製品地盤調査機「ジオカルテⅣ」への買い替えなど好調。

◆造船

- アジア圏の船舶排ガス規制強化を受け、流量計の更新需要が増加。

◆自動車

- 設備投資の再開を受け、部品検査措置「ミストル」などの需要が回復。

単位：百万円／％	20年 第3四半期	21年 第3四半期	前年同期比	
	金額	金額	金額	増減率
売上高	14	23	9	62.0
医療	14	23	9	62.0
その他	—	—	—	—
営業利益	0	△17	△17	—

◆医療

- 医療機関等への訪問自粛も売上は前期より微増。
- 医療用照明器の新モデル開発に注力。
- 本年2月公表の医療用生体内溶解高純度マグネシウム材料は、実用化に向けて進行中。

2021年12月期 第3四半期 (連結) 貸借対照表



単位：百万円/%	20年12月期		21年12月期 第3四半期		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
資産の部						
流動資産合計	27,704	59.9	31,549	63.4	3,844	13.9
現金及び預金	9,287	20.1	10,813	21.7	1,526	16.4
受取手形・電子記録債権/売掛金	10,543	22.8	11,718	23.5	1,175	11.1
棚卸資産	6,916	15.0	7,706	15.5	789	11.4
固定資産合計	18,517	40.1	18,236	36.6	△281	△1.5
有形固定資産	12,933	28.0	13,010	26.1	77	0.6
無形固定資産	1,421	3.1	1,322	2.7	△99	△7.0
投資その他の資産	4,162	9.0	3,903	7.8	△259	△6.2
資産合計	46,222	100.0	49,785	100.0	3,563	7.7
負債の部						
流動負債合計	11,618	25.1	13,212	26.5	1,594	13.7
支払手形・電子記録債務/買掛金	6,674	14.4	7,809	15.7	1,134	17.0
短期借入金（一年以内返済の 長期借入・社債含む）	2,847	6.2	2,579	5.2	△267	△9.4
固定負債合計	4,745	10.3	4,662	9.4	△83	△1.8
負債合計	16,364	35.4	17,874	35.9	1,510	9.2
純資産の部						
資本金	3,522	7.6	3,522	7.1	—	—
資本・利益剰余金	25,202	54.5	26,600	53.4	1,397	5.5
自己株式	△1,279	△2.8	△1,254	△2.5	25	2.0
純資産合計	29,858	64.6	31,911	64.1	2,053	6.9